当社グループのあゆみ

世界各地での
ビジネスを通じて
培ってきた強みを結集し、
当社グループならではの
新たな社会価値を
創出しています

1957
東京日立家庭電器月賦販売（日立月販）設立

1968
日立リース設立

1969
商号を日立月販から日立クレジットに変更

2000
日立キャピタル誕生
日立クレジットと日立リースが合併

2013
販売金融事業を強化
リースを通じてベンダーの販売支援を行う会社を買収

2014
再生可能エネルギー関連の事業化を開始

1969
セントラルリース設立

1971
ダイヤモンドリース設立

1999
ダイヤモンドリースと菱信リースが合併

2004
UFJセントラルリース誕生
セントラルリースがUFJビジネスファイナンスのリース事業部門を統合

2007
三菱UFJリース誕生
ダイヤモンドリースとUFJセントラルリースが合併

2013
航空機リース会社の買収を契機に、グローバル展開を加速

2014
米国で鉄道貨車リース事業に進出
米国航空機エンジンリース会社、海上コンテナリース会社を買収

2016
三菱UFJリースと日立キャピタルが資本業務提携

2021
三菱HCキャピタル誕生
先進的なアセットビジネスの展開により、社会価値を創出
リース会社の枠を超えた先進的なアセットビジネスを積極的に展開。お客さまの挑戦を支えるパートナーとして、開拓者精神を持って新たな社会価値を創出。

2021
米国の大手海上コンテナリース会社CAI Internationalを買収
気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言への賛同を表明
三菱HCキャピタルグループのマテリアリティ（重要課題）を公表

2022
10年後のありたい姿「未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター」を公表

2023
統合して初めての中期経営計画（2025中計）を公表
物流施設の開発ならびにアセットマネジメント事業を手掛けるセンターポイント・ディベロップメントを完全子会社化
総額100億円のイノベーション投資ファンドを創設・運用

2024
再生可能エネルギーおよび次世代エネルギー事業を展開するEuropean Energyへの出資
ロボティクス分野の開発・推進を加速するための専門組織「ロボティクス事業開発部」を設置

2025
イノベーション投資ファンドを活用した資本業務提携先と物流事業者向けにロボットのサブスクサービスを提供開始
社内起業プログラムを通じて初の事業化を実現。中古半導体製造装置のリファービッシュを手掛けるMHCセミテクノロジーズを設立